

令和〇年度－論文

題目

学士，修士認定のための
論文テンプレートはこちら

指導教員

- － 教授
- － 准教授
- － 助教

大阪大学大学院 工学研究科 機械工学専攻
学籍番号 ———

－ ー

20ー年 2 月ー日

概要

ここに概要を書こう.

目次

第 1 章	緒言	1
第 2 章	実験	5
2.1	内部で章を分ける場合	5
第 3 章	結果	11
第 4 章	結言	13
参考文献		17

図目次

1.1	犬と羊	1
1.2	キャプションを書こう	2

第 1 章 緒言

緒言を書こう [1].

図の参照テスト Fig. 1.2.

複数の画像を一つの figure 環境に入りたい場合は, subcaption 環境を使いましょう Fig. 1.1.
こんな感じで参照も可能 Fig. 1.1(a).

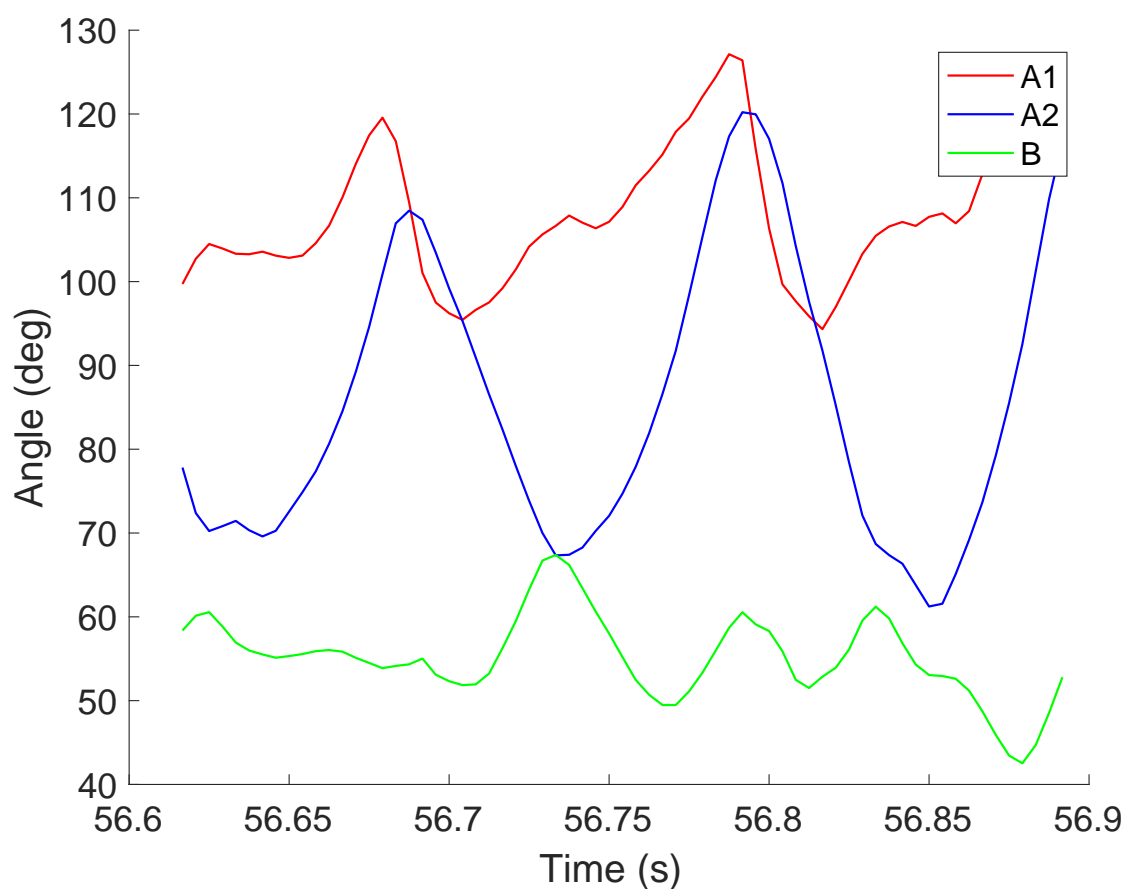


(a) Tiger



(b) Bear

Fig. 1.1: 犬と羊



$$y = \sin A \quad (1.1)$$

[illegible]

第2章 実験

この章ではなにをするか章の冒頭に書く
表のテストをする。
これでどうだろう。

2.1 内部で章を分ける場合

ゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は
長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウ
の鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞ
うゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は
長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウの鼻は長いぞうゾウ

Table 2.1: Sample table

Type	Name	Voltage	Unit	This is sample	by keisuke naniwa
Exp. A	46%	33%	21%	–	–
Exp. B	64%	9%	27%	60%	13%

Table 2.2: Sample table2

Type	Name	Voltage	Unit	This is sample	by keisuke naniwa
Exp. A	46%	33%	21%	–	–
Exp. B	64%	9%	27%	60%	13%

Table 2.3: Sample table3

Type	Name	Voltage	Unit	This is sample	by keisuke naniwa
Exp. A	46%	33%	21%	–	–
Exp. B	64%	9%	27%	60%	13%

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

第 3 章 結果

この章ではなにをするか章の冒頭に書く

第 4 章 結言

謝辞

謝辞を書こうボケる必要はない

参考文献

[1] 引用元の著者名, 引用文献タイトル, 引用雑誌, (2004) p. 111